

モニタリング結果表

公の施設名	登米市米川公民館	所管課	生涯学習課
施設の住所	登米市米川字四十田25番地1	電話	0220(53)4155
指定管理者	米川地域振興会	(代表)	会長 佐藤 裕孝
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	設置条例名	登米市公民館条例

1 利用状況

(1) 利用状況

項目	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	備考
稼働(開館)日数	360	359	359	359	332	
利用件数	706	987	1,006	784	696	
内減免件数	600	875	789	680	653	
利用者数	15,288	17,797	16,866	19,502	18,091	

(2) 施設管理以外で仕様書に定める事業の実施状況(例:公民館事業)

事業名	平成27年度実績		平成28年度実績		平成29年度実績		平成30年度実績		平成31年度実績		備考(内容)
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
人形劇鑑賞			1	50	1	40	1	100	1	40	乳幼児対象の人形劇講演
ジュニアリーダー育成			2	108	1	21	1	100	2	202	冬休みを利用した青少年育成
キッズ教室					1	23	2	42	4	137	移動教室で学青少年教育
東和3公民館合同事業							1	120	2	134	東和3地区の交流事業
登米地区青少年育成							1	200	1	100	青少年育成の為に公演
ふれあい出前講座			7	114	2	37	4	39	3	33	ハーバリウムと料理の移動教室
フラワーアレンジメント			1	19	1	17	1	13	1	42	クリスマス&お正月アレンジメント教室
移動研修							2	38	2	88	教養向上を目的とする移動研修
米川長生大学			8	436	8	391	8	768	9	646	移動教室を含む教室5回開催
親子教室			1	19	1	17	1	17	1	58	親子で学ぶDIY教室
親子教育講演会			1	80	1	100	1	150	1	100	米川小学校親子教育講演会
パソコン教室			6	52	4	21	4	37	4	51	パソコンの操作・スキルアップ学習
ふれあいサロン			19	237	19	273	15	249	15	198	月2回の高齢者生きがい事業
鯉淵舞踊教室			5	75	5	90	5	75	5	85	高齢者のサークル活動
絵手紙教室			4	33	1	5					季節の花を利用した絵手紙学習
俳句教室			6	64	6	59	6	72	6	67	実生活に即する俳句学習
カラオケ教室			6	50	6	35	6	61	6	45	カラオケで仲間づくりを目的とする教室
和紙ちぎり絵教室					4	81	3	51	3	35	文化祭展示を目標に3回開催
陶芸教室									2	14	文化祭展示を目標に2回開催
男の料理教室			2	31	2	26	2	52	2	46	地域住民男性による料理教室
レクリエーションダンス			6	108	6	108	6	95	6	92	一般教養と仲間づくりを目的とする教室
シニア体力づくり教室			3	20	3	16	3	17			日本舞踊で体力づくりを目的とする教室
登山教室			2	22	2	26	2	10	1	11	安達太良山の登山
フラダンス教室			2	13	2	11	1	6			フラダンスで仲間づくりを目的とする教室
ヨガ教室					6	86	6	153	6	80	月1回ゆったりとしたヨガ教室
舞踊ピクス教室									0	0	舞踊を取り入れ体力づくりを目的とする教室
フルディックウォーキング			2	30	1	12	1	11	1	10	唐桑町を散策
手づくり文化祭			2	1,474	2	1,490	1	2,286	8	2,727	講座・サークルの成果発表
人形作り教室			4	0							
ガラス細工教室			1	33							
女性教育	10	121									
少年教育	2	186									
家庭教育	2	122									
青年教育	2	32									
成人教育	14	100									
成人教育	2	22									
成人教育	3	60									
成人教育	2	30									
高齢者教育	31	488									
芸能文化教育	2	400									
合計	70	1,561	91	3,068	85	2,985	84	4,762	92	5,041	

2 項目別評価

評価大項目				指定管理者 評価	所管課 評価
<b>(総括1) 利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られているか。</b>				<b>A</b>	<b>A</b>
中項目	(1) 利用者の平等な利用の確保	小項目	①利用者に対して公平に利用機会を提供しているか。	A	A
			②利用料金の減額免除手続きは適切に行っているか。	A	A
③利用者の意見要望を把握し、適切に対応しているか。			A	A	
④利用者数拡大の取り組みが行われている。			B	A	
(2) サービス向上の具体的な手法及び期待した効果に係る取り組み内容実績等	小項目	①利用者へのサービス向上のための取り組みを行っているか。	A	A	
		②仕様書に定める社会教育事業を行っているか。	A	A	
		③社会教育事業の参加者を増加させる取り組みを行っているか。	A	S	
		④施設情報の提供に係るインターネット等を活用した広報の取り組みを行っているか。	A	S	
		⑤地域や関係機関との連携を行っているか。	A	A	
指定管理者の自己評価			昨年度に引き続き、施設使用者が減少傾向にあった。定期利用サークル活動への参加人数の減少も見られている。新規事業の開拓を行うと共に情報提供の幅も広げていく必要がある。		
施設所管課による評価			利用しやすい施設管理を心がけている。参加者にアンケートを実施し、より良い内容の事業展開を図っているほか、施設内に掲示パネルを設置し、講座等の周知を行うなど工夫している。また、独自のホームページを利用し、市内外への情報提供も活発に行っている。 以上のことから、総合的に水準どおりと評価できる。		
<b>(総括2) 公の施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られているか。</b>				<b>A</b>	<b>A</b>
中項目	(1) 施設の適切管理及び管理内容に係る実績等	小項目	①設備の保守点検や清掃、警備、衛生管理、環境整備等の維持管理業務を適切に行っているか。	A	A
			②自己点検、ゴミの抑制、フライサイクルの推進等の環境負荷低減の取り組みを行っているか。	A	A
③個人情報保護対策は適切に行われているか。			A	A	
④施設の安全確保のための取り組みを行っているか。			A	A	
⑤損害保険等必要な保険に加入しているか。			S	S	
(2) 施設の管理運営経費に係る内容実績等	小項目	①収支計画書と比較して、収支状況は適正か。	A	A	
		②経費縮減の取り組みを行っているか。	A	A	
指定管理者の自己評価			省エネ・リサイクルにも積極的に取り組み、施設管理に対し適切な管理を保ちながら、経費縮減に取り組んでいる。		
施設所管課による評価			設備の保守点検や維持管理業務等が適切に行われ、環境に配慮した管理を心がけている。 また、個人情報保護マニュアルが整備され、適切に管理されているほか、収支状況についても経費節減に努め、黒字を維持している。 以上のことから、総合的に水準どおりと評価できる。		
<b>(総括3) 公の施設の設置目的を達成するために事業計画等に沿った管理を安定して行う能力を有しているか。</b>				<b>A</b>	<b>A</b>
中項目	(1) 安定運営の人的能力(管理体制・職員体制、指導研修体制、緊急時対応等)	小項目	①施設の管理運営を行うための適切な職員体制となっているか。	A	A
			②施設の管理運営に関わる職員の労務管理は適切か、また労働保険への加入等の労働福祉の体制は整備しているか。	A	A
③施設の管理運営に関わる職員の指導育成は計画どおり行っているか。			A	S	
④緊急時の危機管理体制は整備されているか。			A	S	
(2) 安定的運営を行う経理的基盤	小項目	①団体の財務状況は健全か。	A	A	
		②経理規程等が整備され、指定管理業務に係る経費が適切に管理されているか。	A	A	
		③団体としての監査体制があり、適切に監査を行っているか。	A	A	
指定管理者の自己評価			職員教育を含めた職員研修に参加している。施設利用者教育のもと、施設使用者がある場合を想定した避難訓練を行い、避難経路の確認をした。監査は4月と10月に行っており、財務状況も安定している。		
施設所管課による評価			緊急時対応については、事業参加者を対象とした避難訓練を行うことで有事に備えているほか、財務状況についても経理規程等が整備され、適切な経理管理が行われている。 さらに、令和元年度、計画的に調整を図り、公民館事業運営に有効な社会教育主事講習に職員1名が参加した。 以上のことから、総合的に水準どおりと評価した。		
<b>(総括4) ※その他、当該公の施設の設置目的を効果的に達成するために必要と認める事項</b>					
中項目	※市が評価項目を設定していた場合、又は指定管理者が申請時に提案した内容がある場合は、この欄に記載し、評価を行う。	小項目			
指定管理者の自己評価					
施設所管課による評価					

### 3 総合評価

総合評価	指定管理者による総括自己評価		施設所管課による評価	
	評価		評価	
<b>A</b>	今指定管理期間中、概ね良好に施設管理と社会教育事業を実施することが出来た。施設使用をしていた舞踊サークルが高齢化が原因となる解散となった。新規事業の開拓をしていたが、新型コロナウイルスの対応で休館となり、実施することが出来なかった。文化祭については、例年以上の来場者を記録し、地域の方々の様々なアイデアを活用できた結果となった。新型コロナウイルス感染拡大防止での休館中であるが、今後の状況を把握していきながら、休館中でもできる事を模索し、現状で取り組める活動をしていく必要がある。	<b>A</b>	今指定管理期間中、適切な施設の維持管理と事業の実施を行っている。ホームページや施設内の掲示板を有効活用して公民館事業等の情報発信を行い、新規事業の展開も図られている。また、公民館の事業運営に有効な社会教育主事講習に職員1名を参加させ、今後の事業展開に期待が出来る。個人情報保護マニュアルについては整備され、適切に管理されているほか、緊急時対応については、事業参加者を対象とした避難訓練を行うことで有事に備えている。また、財務状況についても経理規程等が整備され、適切な経理管理が行われている。 以上のことから左記の評価とする。	